

小学生に「ヒトの祖先は？」と質問すると、「サル！」と、元氣よく返事が返ってきます。私たちヒトが霊長類のなかまであり、祖先をさかのぼるとサルのような姿をしていたことは、ある程度想像できます。では、もっと時代をさかのぼると一体どんな姿をした動物だったのでしょうか？

哺乳類は、恐竜たちが絶滅した後で大繁栄した事が知られています。哺乳類は恐竜とほぼ同じ時代に出現していますが、恐竜時代には大型化しませんでした。

恐竜時代の哺乳類には、絶滅したグループがたくさんあります。特に白亜紀前期までは、そのような原始的なグループが主流でした。

恐竜時代への旅

第9話

哺乳類 ソルステス・ミフネンシス



DATA

ソルステス・ミフネンシスの大白歯化石(写真下/京都大学・瀬戸口列司名誉教授提供)と、御船哺乳類の想像図(絵/同館・宮本厚子)

御船層群からは、哺乳類化石が3点発見されていて、今のところ白亜紀後期の哺乳類化石としては国内唯一の例として知られています。哺乳類化石は恐竜化石よりも発見されにくく、珍しい化石です。最初に見つかった大白歯の化石(約2・5cm)はカザフスタンの発見されていたソルステス属の新品種と判断され、「ソルステス・ミフネンシス」と命名されました。残念ながら、残り二つの標本は特徴が少なく、新しい名前を付けることができていません。

御船の白亜紀哺乳類はヒトの直接の祖先ではありませんが、私たちの祖先もこんな姿をしていたのかもしれない。(文・写真/恐竜博物館・池上直樹)

子育て日記



長女・桃佳ちゃん(6歳・中央)
次女・瑞月ちゃん(4歳・右)
長男・仁詩くん(7ヶ月・左)

家族みんなが応援団!!

わが家は優しい夫と長女・桃佳、次女・瑞月、そして待望!?!の長男・仁詩と私の5人家族。夫は育児にとっても協力的でオムツ替えはもちろんのこと、朝からは子ども達のミルクや朝ご飯作りから保育園への送迎と毎日手伝ってくれます。また、仁詩が泣き出すと姉の桃佳は「ミルクかな?抱っこがよかったねえ」と弟を抱っこしてくれ、妹の瑞月は「ひーくんりんごジュースがいいかな?でもおしゃぶりがすきだもんね!」とあやしてくれます。大人顔負けの“小さなお母さんたち”です。今は末っ子の仁詩のお世話を中心に、家族みんなが応援してくれているおかげで私も家事と子育てが両立できていると感謝の気持ちでいっぱいです。

(文/川部裕佳お母さん・上野)

学校自慢

木倉小学校

伝統ある体育研究、活発なPTA活動

本校は、平成元年に文科省より体力づくり推進校の指定を受けて以来、現在に至るまで一貫して体育の研究に取り組んできました。

そして昨年11月には、町、町教育委員会の支援を受けて、県教育委員会指定の「学校体育研究推進校研究発表会」を開催しました。

県内各地から多数の教育指導者の参加を得た研究会では、豊かに学ぶ子ども達の姿が見られ、質的にも高い評価を得ることができました。今後も県内体育研究の中核として研究に努めます。



研究発表会での3年生の公開授業



全校児童と保護者などが参加したもちつき会

また、本校はPTA活動が大変盛んであることも県内有数ではないでしょう。文化部のPTA新聞「きのくら」は有名ですが、総務部、厚生部、安全部、体育部、母親部それぞれが連携し合っており、有意義なPTA活動を推進しています。

さらに、公民館、青少年健全育成町民会議、木倉支部、老人会、婦人会、体育協会、区長会など多くの団体、地域住民の協力は絶大です。

地域の温かいまなざしの中で、すくすくと育っている木倉っ子です。

(文・写真/木倉小学校)

BOOK 今月の本

Happy・リタイアメント

浅田 次郎 著

債権保証機関に天下った男2人があるたくらみを極秘裏に進める姿をユーモアに描くが、「お笑い」には終わらせず、人はどう生きるべきか、なぜ天下りが起きるのかまで踏み込む。



しつけ帖

幸田 文 著
青木 玉 編

幸田露伴は娘・文に家事から人としてのあり方まで、あらゆる事を一切の妥協を排して仕込み、文もその試練に必死にこたえた。真剣勝負の親子関係を文の文章と露伴の言葉で綴る。



新刊書情報

1月は36冊の本が入りました

- 児童書(4冊)
よみもの/デモナータ10幕地獄の英雄たち(ダレンシャン 著) (丸岡 秀子 著)
よみもの/ひとすじの道①~③(小学館 著)
交通/図鑑 NEO. 乗りもの(小学館 著)
- 一般書(32冊)
人生論/モタ先生と窓際OLの心がらくになる本(斎藤 茂太 著)
スポーツ/15歳の選択(寺野 典子 著)
エッセイ/中島岳志的アジア対談(中島 岳志 著)

ふたりはともだち

アーノルド・ローベル 著
三木 卓 訳

仲良しのがまくんとかえるくんのユーモラスな友情物語。互いのことを心から思いやる姿と深みのある美しい挿絵がとてよく合っています。

(御船小・ばる〜んの会)

